

スペルチェック

Presented by: **Add Komoncharoensiri**



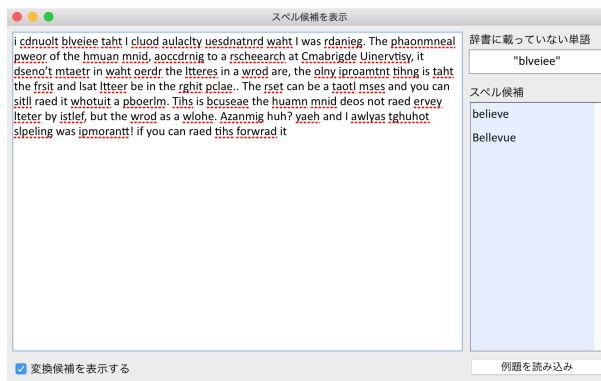
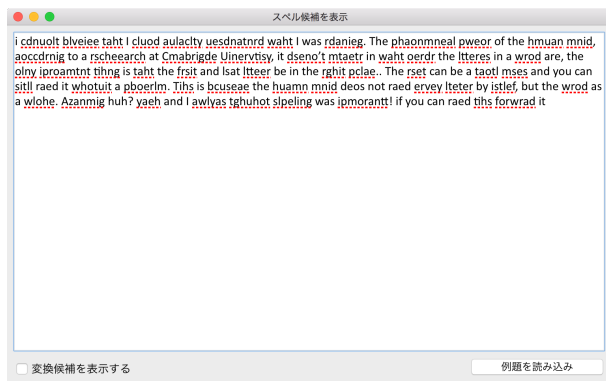
概要

v2004以降、4Dのテキスト入力エリアでは、**スペルチェック**を利用することができます。v13では、これをランゲージで制御するためのSPELL CHECK TEXTコマンドが追加されました。このコマンドを上手に活用すれば、自前のスペルチェック・インターフェースをデザインすることができます。

サンプル①

『スペル候補を表示』ダイアログでは、スペルチェックが有効にされたテキスト入力の動きを確認することができます。赤い点線が表示された単語のスペルをチェックするには、右クリックしてコンテキストメニューを呼び出します。

『変換候補を表示する』チェックボックスをクリックすると、SPELL CHECK TEXTコマンドが実行され、文章内の綴り間違い候補の情報をまとめて確認することができます。このように統合されたインタフェースは、単語毎にポップアップメニューを呼び出してスペルチェックを実行するよりも効率的です。



サンプル②

こちらは、モバイル風インタフェースの例題です。打ち間違いが検出されるたびに、最有力の候補が表示されます。綴りを訂正するには、スペースバーを入力します。

